

静岡県がもし100人の村だったら

作：静岡県統計利用課・  
統計調査課



ここは、静岡村です。

村には、日本一高い山があります。  
村のお茶や海産物は、とても有名です。

村には、100人の村人が住んでいます。


そんな静岡村について、見ていきましょう。



---

総人口：3,673,401人（平成29年静岡県年齢別人口推計 統計表1）





100人の村人のうち、男性は49人で、  
女性は57人います。

13人の子ども（0～14歳）、  
58人の大人（15～64歳）、  
29人のお年寄り（65歳以上）がいます。




※ここでは、年少人口（0～14歳）を「子ども」、  
生産年齢人口（15～64歳）を「大人」、  
老年人口（65歳以上）を「お年寄り」と表現しています。

男性人口：1,809,009人、女性人口：1,864,392人  
（平成29年静岡県年齢別人口推計 統計表1）  
年少人口（0～14歳）：463,156人  
生産年齢人口（15～64歳）：2,123,905人  
老年人口（65歳以上）：1,060,406人  
（平成29年静岡県年齢別人口推計 統計表3）


今年1人が生まれ、  
1人が亡くなりました。

4人が他の村へ引っ越し、  
4人が新しく村へ入ってきました。



出生児数：27,097人、死亡者数：40,753人  
転入者数：148,336人、転出者数：148,224人  
（平成29年静岡県年齢別人口推計 統計表2）





54人が仕事を持っています。

1人は働きたいのですが、職が見つかりません。

16人は家事のみをしています。



---

就業者：1,984,000人、完全失業者：50,000人（労働力調査  
都道府県別結果（モデル推計値）平成28年平均）  
無業者のうち家事をしている者：586,400人  
（平成24年就業構造基本調査 地域別主要結果編Ⅰ  
第1-1表）


静岡村では、ものづくりが盛んです。


働いている人のうち、  
13人がものづくりの仕事をしています。



---

製造業就業者：464,463人  
（平成27年国勢調査 就業状態等基本集計 第6-3表）





78歳以上の村人84人に、  
静岡村の住みやすさについて聞きました。

「静岡村は住みやすいよ」  
76人の村人は言いました。

静岡村は、とても平和です。

村人は、みんなのんびりと過ごしていました。

---

18歳以上人口：3,077,914人

(平成29年静岡県年齢別人口推計 統計表7)

「住みよい」「どちらかといえば住みよい」回答者：90.8%

(平成29年度県政世論調査 第1章生活についての意識

3.静岡県の住みよさ)



しかし、ある日のことです。

村に住む占い師が言いました。

「村では、生まれる子どもの数が年々減ってきています。また、村から出て行ってしまいう人も増えています。

このままだと、2060年に村が大変なことになってしまいますよ」

村人たちは、とても驚きました。

「いったい、村に何が起きるんだ？」

村人たちは、占い師に聞きました。

「2060年の静岡村の姿を、みなさんにお話しましょう」

占い師は、ゆっくりと2060年の静岡村の姿について語り始めました。



---

※次ページからの推計は、今後生まれる子どもの数が減っていき、静岡県からの転出者が転入者より多い想定で計算しています。





2060年の静岡村には、65人の村人がいます。

村人は、昔より35人も減ってしまいました。

65人の村人のうち、男性は32人で、  
女性は33人います。

7人の子ども（0～14歳）、  
33人の大人（15～64歳）、  
25人のお年寄り（65歳以上）がいます。

村では、子どもが減って、  
村人の約3人に1人がお年寄りになりました。

---

2060年時点人口：2,387,348人

2060年時点男性人口：1,162,133人

2060年時点女性人口：1,225,215人

（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口  
（平成25年3月）」を参考にした静岡県独自推計）


---


2060年時点年少人口（0～14歳）：246,261人

2060年時点生産年齢人口（15～64歳）：1,220,988人

2060年時点老年人口（65歳以上）：920,099人

（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口  
（平成25年3月）」を参考にした静岡県独自推計）





お年寄りを支えるためのお金を、  
大人たちが多く負担することになりました。

昔は、58人の大人で29人のお年寄りを  
支えていました。

しかし、2060年の村では、33人の大人で  
25人のお年寄りを支えなければなりません。

仕事を持っている人は、30人になりました。

村全体の生産額も、約4割減ってしまいました。

---

2017年時点生産年齢人口：2,123,905人

2017年時点老年人口：1,060,406人

(平成29年静岡県年齢別人口推計 統計表3)

2060年時点生産年齢人口：1,220,988人

2060年時点老年人口：920,099人

(国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口  
(平成25年3月)」を参考にした静岡県独自推計)


---

2060年時点就業者：1,099,000人

2010年時点県内生産額：325,061億円

2060年時点県内生産額：179,004億円

(「美しい"ふじのくに"まち・ひと・しごと創生長期人口ビジョン」  
(平成27年10月))



「なんてことだ」

2060年の静岡村の様子を聞いた村人たちは、とても驚きました。

「いったい、私たちはどうすればいいんだ？」

村人たちは、占い師に尋ねました。

占い師は答えました。

「たとえば、若い人が子育てをしやすい村にすること。  
もっと住みやすい村にして、  
村から出て行く人の数を減らし、  
一方で村への移住者を増やすこと。

そして、何より村人一人一人が静岡村の将来を考えて行動することです」





「わかった。静岡村のために、村人みんなが  
頑張ってみよう」

村人たちは、占い師の助言を受けて、  
静岡村の将来のために行動すると決めました。



それから長い月日が経ち、2060年になりました。

占い師の助言を受けて、2060年の静岡村は  
どうなったのでしょうか。

2060年の静岡村の姿を、  
少しだけ見てみましょう。



---

※次ページからの推計は、今後生まれる子どもの数が増え、  
静岡県からの転出者と転入者の差が0となる想定で計算しています。

2060年の静岡村には、83人の村人がいます。

83人の村人のうち、男性は47人で、  
女性は42人います。

13人の子ども（0～14歳）、  
45人の大人（15～64歳）、  
25人のお年寄り（65歳以上）がいます。

※実際には「大人（15～64歳）」は44人になりますが、  
総人口に合わせるため、45人としています。

2060年時点総人口：3,065,539人  
2060年時点男性人口：1,499,778人  
2060年時点女性人口：1,565,761人  
2060年時点年少人口（0～14歳）：487,613人  
2060年時点生産年齢人口（15～64歳）：1,642,467人  
2060年時点老年人口（65歳以上）：935,459人

（「静岡県市町別将来人口推計ソフトVer3.0」2 B推計）

※2 B：将来人口推計ソフトでは様々なパターンで推計を行うことができます。  
最も将来の人口が多くなるパターンが2 B推計です。

昔と比べて、少しだけ村人の数は  
減ってしまいました。

しかし、占い師が言っていた未来に比べて、  
村人の減少を抑えることができました。

そして、何より村人みんなが  
静岡村の未来のことを考えるようになりました。



あなたも、静岡村に住む1人の村人です。

静岡村の未来のことを、考えてみましょう。



おしまい

「統計センターしずおか」  
<https://toukei.pref.shizuoka.jp/>



「Myしずおか日本一」  
<http://www.pref.shizuoka.jp/j-no1/>